

二戸市環境基本計画

第6章 地区別施策の 方向性

1. 金田一地区
2. 堀野・仁左平地区
3. 福岡・白鳥地区
4. 石切所地区
5. 斗米・米沢地区
6. 御返地地区
7. 浄法寺地区



1. 金田一地区

金田一地区は、金田一温泉を活用した本市最大の観光拠点であり、本市最大のリンゴの産地でもあります。また、金田一中学校周辺ではカモシカを目撃情報が多く、野生生物の生息環境が残された地域となっています。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ 「アップルゾーン」として各所にリンゴのデザインを取り入れた産地としての景観
- ・ オシドリが生息する馬淵川の中州（中川原島）と保護活動
- ・ 市民の森や近隣の山々に生息するカモシカ等の野生生物の生息環境
- ・ 月山神社のモミの木（樹高 36m：市指定天然記念物）等の巨樹・巨木
- ・ 樋の清水（御膳水）や稲荷清水（御膳水）等の湧水

【改善が必要な環境】

- ・ 農薬や肥料を使用するリンゴ畑等（土壌汚染への懸念）
- ・ 馬淵川沿いのごみ（オシドリの生息環境に対する影響の懸念）
- ・ 国道 395 号沿いの不法投棄
- ・ リサイクルごみステーションの不適切な利用
- ・ 公共下水道整備区域外の汚水処理対策

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- オシドリやカモシカ等の生息環境の保全に向け、地元住民や学校で実施する保護活動を支援します。
- 住民に利用される湧水を後世に残すため、市民と連携した管理を実施します。
- 市民の森、金田一温泉や折爪岳等を連携させ、地域資源を活用したエコ・ツーリズムを推進します。

【環境改善】

- リンゴ畑等で使用する農薬・肥料の適切な使用を呼びかけ、環境にやさしい農業を展開します。
- 馬淵川沿いのごみの撤去方法について検討します。
- 国道 395 号沿いの不法投棄防止に向け、パトロールや看板の設置等、監視体制を強化します。
- リサイクルごみステーションの適切な利用を図ります。
 - ▶ 利用時のモラルの向上を図るための施策を検討します。
 - ▶ パトロールや監視カメラの設置等、監視体制を強化します。
- 公共下水道、浄化槽等の汚水処理施設の整備を推進します。

2. 堀野・仁左平地区

堀野・仁左平地区は、郊外型店舗の進出や住宅の増加等、生活環境が著しく変化しています。これまで守られてきた自然環境の保全と、事業場からの環境負荷の抑制やごみの適切な処理に向けた取り組みが必要となっています。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ 夫婦イチイ（篠倉）
- ・ 樹高 24.5mのエゾエノキ（八坂神社）
- ・ 武内神社のカツラ（樹齢 800 年：市指定天然記念物）と御手洗池の清水
- ・ 堀野清水、桂清水や小清水等の湧水
- ・ 垂柳の滝

【改善が必要な環境】

- ・ 環境負荷のかかる事業所や工場が多い
- ・ 郊外型店舗等の事業所の増加
- ・ リサイクルごみステーションの不適切な利用
- ・ 公共下水道の整備

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- 巨樹・巨木、湧水を保全するため、市民と連携した管理を実施します。

【環境改善】

- 事業所の環境保全対策に関する啓発・指導を推進します。
- リサイクルごみステーションの適切な利用を図ります。
 - ▶ 利用時のモラルの向上を図るための施策を検討します。
 - ▶ パトロールや監視カメラの設置等、監視体制を強化します。
- 公共下水道の整備を推進し、整備区域内の全戸接続を目指します。

3. 福岡・白鳥地区

福岡・白鳥地区は、市最大の景勝地である折爪岳や歴史的価値の高い九戸城跡が位置し、市民の憩いの場としてやすらぎを与えています。過去には、都市化の影響により白鳥川の水質汚濁が生じましたが、改善されつつあります。また、福岡地区では、商店・住宅が密集する中心市街地が形成されており、ごみ集積場の設置等、まちの清潔さの向上が求められています。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ 歴史的遺産である九戸城跡
- ・ 折爪岳のブナ林やヒメホタル
- ・ 樹齢 300 年のエゾエノキ（白鳥字館）や樹齢 600 年のカツラ（福岡字松ノ丸）等の古木
- ・ エドヒガン（愛宕神社）等の市指定天然記念物の巨木
- ・ 山居大権現の湧水、共同井戸（福岡字長嶺）、ラムネの水（善導寺）の湧水
- ・ 白鳥七滝、七滝大明神

【改善が必要な環境】

- ・ 白鳥川の水質汚濁
- ・ 折爪岳の利用マナー（不法投棄、貴重種の採取）
- ・ 家庭ごみの集積場の設置不足
- ・ 公共下水道の整備

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- 九戸城跡、巨樹・巨木や湧水を市民と連携した管理を実施し、自然と調和した地域づくりを進めます。

【環境改善】

- 白鳥川の水質改善に向け、公共下水道の整備を推進し、整備区域内の全戸接続を目指します。
- 折爪岳の利用マナーの向上を図ります。
 - ▶ ヒメホタルライン沿いの不法投棄防止に向け、パトロールや看板の設置等、監視体制を強化します。
 - ▶ 貴重種の採取を防止するため、看板等により注意を喚起します。
- 町内会等によるごみ集積場の設置を推進します。

4. 石切所地区

石切所地区は、男神岩・女神岩等にみられるように市内屈指の景勝地であり、本市の広域交通拠点として重要な役割を担っています。そのため、多くの商業施設や住宅が立地し、ごみのポイ捨て防止、公共下水道の整備等、まちの清潔さの向上が求められています。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ 馬仙峡や馬淵川が創り出す景観
- ・ 馬淵川の水鳥観察ポイント（ハクチョウ、オンドリ等の生息）
- ・ 山下水（御膳水）、子授けの清水（字前田）、吾妻清水（大淵）等の湧水

【改善が必要な環境】

- ・ 馬仙峡のごみのポイ捨て
- ・ 男神岩展望台への案内
- ・ 家庭ごみの集積場の設置不足
- ・ 公共下水道の整備

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- 住民に利用される湧水を後世に残すため、市民と連携した管理を実施します。

【環境改善】

- 馬仙峡の利用方法の改善を図ります。
 - ▶ 清掃活動を定期的に行い、景観の向上やごみのポイ捨て防止の意識啓発を行います。
 - ▶ 展望台等への案内板の設置を行い、利用しやすい環境を創出します。
- 町内会等によるごみ集積所の設置を推進します。
- 公共下水道の整備を推進し、整備区域内の全戸接続を目指します。

5. 斗米・米沢地区

斗米・米沢地区は、農林・畜産業を中心とした山村地域で、巨石信仰やえんぶり、虫追い祭等の古くからの歴史と伝統が受け継がれています。そのため、豊かな自然環境が残され、多くの野生生物が生息していますが、クマによる被害の問題もあります。

県境産廃不法投棄事案といった負の遺産を抱え、将来へ残さないためにも早期の回復・再生に向けた取り組みが必要です。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ 十文字川沿いに広がる田園風景
- ・ 大平ヶ原、市営牧場の高原風景
- ・ 高鳥谷地区等の自然保護活動
- ・ 樹齢700年の上森平のイチイ、樹齢400年の糸蒔き桜（エドヒガン：聖福院）等の市指定天然記念物の巨木
- ・ 若宮の清水（米沢字下村）等の湧水
- ・ カワシンジュガイの生息

【改善が必要な環境】

- ・ 農林業の担い手不足、森林の荒廃
- ・ 野焼き等の不適切なごみ処理
- ・ 県境産廃不法投棄現場の環境（悪臭、土壌汚染）
- ・ 畜産業から生じる悪臭
- ・ 公共下水道整備計画区域外（斗米地区）の汚水処理対策

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- 各地区で実施される自然保護活動の支援を検討します。
- 巨樹・巨木、湧水を保全するため、市民と連携した管理を実施します。

【環境改善】

- 里山環境の保全に努めるとともに、森林の維持管理を推進します。
- 野焼き等による不適切なごみ処理を防止するため、指導を強化します。
- 県境産廃不法投棄現場の原状回復及び環境再生を推進します。
 - ▶ 南側牧野の調査を青森県に要望し、全容解明に努めます。
 - ▶ 県と連携を図りながら、原状回復事業・再生事業のスムーズな進行に努めます。
 - ▶ 原状回復・再生計画に対する住民の声を反映させていきます。
- 畜産業から生じる悪臭の低減に向け、事業者への指導を強化します。
- 浄化槽による汚水処理を推進し、河川の水質汚濁を防止します。

6. 御返地地区

御返地地区は、サイトギや人形祭りにみられるように昔からの信仰が続く地域です。また、市指定天然記念物の「小池のカツラ」等の巨樹・巨木が位置し、安比川流域には水田が広がりを見せています。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ 安比川流域の田園風景
- ・ 安比川に飛来するハクチョウ
- ・ 小池のカツラ（市指定天然記念物）等の巨木
- ・ 天狗冷廣泉、宮沢温泉の湧水

【改善が必要な環境】

- ・ 安比川の治水対策、流木やごみの処理
- ・ 山林へのごみの不法投棄
- ・ 野焼き等の不適切なごみ処理
- ・ 農業の担い手不足
- ・ 森林の荒廃
- ・ 浄化槽等の汚水処理対策（公共下水道整備計画区域外のため）

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- 巨樹・巨木、湧水を保全するため、市民と連携した管理を実施します。

【環境改善】

- 増水時の治水対策に向けた安比川の護岸整備や流木の撤去等を県に要望します。
- ごみの不適切な処理を防止します。
 - ▶ 不法投棄防止に向け、パトロールや看板の設置等、監視体制を強化します。
 - ▶ 野焼き等による不適切なごみ処理を防止するため、指導を強化します。
- 里山環境の保全に努めるとともに、森林の維持管理を推進します。
- 浄化槽による汚水処理を推進し、河川の水質汚濁を防止します。

7. 浄法寺地区

浄法寺地区は、中心部を安比川が流れ、稲庭岳から緩やかな丘陵地が広がりを見せる自然環境に恵まれた地域です。また、地域の自然特性である「風」を活かし、県内3番目の規模を誇る風力発電設備も稼動しています。

一方では、県境産廃不法投棄事案に絡み、毎日多くの廃棄物運搬車両が走行しています。そのため、運搬車両の騒音・振動といった生活環境への影響に対処していく必要があります。



■ 地域の特徴・課題

【保全・維持する環境】

- ・ きれいな星空
- ・ 岩手山から八甲田連峰まで一望可能な稲庭岳からの高原風景
- ・ 全国1位の生産量を誇る葉タバコ畑
- ・ 滝見橋（安比川中流）の桜
- ・ 天台寺の桂
- ・ 岩誦坊（稲庭岳中腹）等、豊富な地下水

【改善が必要な環境】

- ・ 生物の生息・生育状況や巨樹・巨木に関する情報の整理
- ・ 安比川の治水対策、流木やごみの処理
- ・ 農村部でのごみの野焼き
- ・ 山林への不法投棄
- ・ 県境産廃不法投棄事案に絡んだ廃棄物運搬車両の走行
- ・ 公共下水道等の汚水処理整備計画の検討

■ 施策の方向性

【保全・維持】

- 葉タバコ畑や高原の風景、稲庭岳や天台寺の地域資源を生かしたエコ・ツーリズムを展開します。
- 水源涵養や洪水調節機能を高めるため、森林の維持管理を推進します。

【環境改善】

- 野生生物の生息・生育に関する情報や地域の「宝」を整理し、宝を生かしたまちづくりを推進します。
- 増水時の治水対策に向けた安比川の護岸整備や流木の撤去等を県に要望します。
- ごみの不適切な処理を防止します。
 - ▶ 野焼き等による不適切なごみ処理を防止するため、指導を強化します。
 - ▶ 不法投棄防止に向け、パトロールや看板の設置等、監視体制を強化します。
- 県境産廃不法投棄廃棄物の運搬計画に対する住民意見を県に要望します。
- 汚水処理計画を見直し、家庭排水による水質汚濁を低減します。